

輝く未来へ

～進路だより～



港区立赤坂中学校
進路指導部

平成28年4月28日(木)

No.2

あとで「しまった！！」と後悔しないために。
今できることを全力で行おう！！

◆『みんなで受験に勝つ』雰囲気作りを！

本日、区の学力調査が実施されました。でき具合はどうだったでしょうか。5月2日(月)には中間考査の試験範囲が配られる予定です。その日はちょうど中間考査2週間前です。日々の授業の様子を見てみると、集中して授業に臨んでいる人が多く、落ち着いて授業に取り組んでいるようです。少しずつ受験生という自覚が出来てきているのではないのでしょうか。しかし、個人だけでなく、クラス全体・学年全体の学習に対する良い雰囲気をみんなで作り、みんなが充実して過ごすことができるようにすることが大切です。「クラスの仕事があるけど塾があるから先に帰る…」ではなく、「みんなで協力して早く終わらせて、みんなの学習時間を確保しよう。」という雰囲気があると良いのではないのでしょうか。個人主義になってはいけません。

『みんなで受験に勝つ！！』という雰囲気作りを大切にしていきましょう！！

日々の良い雰囲気を作ることが、自分を磨き希望の進路へ導いてくれるはずです。

◆ 学習は頑張り始めたけど・・・生活面は？

ポイント① 今のあなたの服装で、高校(上級学校)の先生に会うことはできますか？

「今のこのままで大丈夫です！」と自信をもって答えられることができるでしょうか？「入試の時にきちんとすればいいや。」という考えは通用しません。高校の先生方がなぜ皆さんの服装を見るのかというと、今までどのような生活をしてきたかが服装に表れるからです。服は着込んで行く内にその人の「形」になってきます。普段からきちんと着こなしていれば問題ありません。しかし、次のようなことになっていませんか？

- スカートやズボンのウエストの位置をずらしている。
- スカートを折って履いている。(折るとスカートのプリーツの形が変になります。)
- セーターやベストの裾(すそ)がブレザーから、はみ出している。
- リボン・ネクタイに食べ物のシミがついている。
- Yシャツやブレザーのボタンがとれたままになっている。
- 上履きのかかとを踏んで履いている。
- Yシャツやブラウスの下に、色や柄が目立つシャツを着ている。



・・・いかがでしょうか。「自分のことだ」と思った人は注意しましょう。とある高校の先生に、入試の面接の時にどんなところを見るか尋ねたところ「上履きは必ず見る」とおっしゃっていました。かかとの状態・汚れなどで普段の様子がある程度わかるそうです。だからといって新品を購入する必要はありません。手入れをした清潔な上履きで入試に臨みましょう。この卒業までの1年、今の制服・上履きを大切に扱い、その姿勢を高校の先生方に見ていただけるようにしましょう。

ポイント② 頭髪(髪型・髪の色)、ピアス、眉・・・すぐに戻らないものは絶対いじらない！！

「ちょっとくらい髪を染めてもわからないよね・・・」いいえ、わかります！疑われるようなことは避けましょう。また、一度ピアスを開けたり、眉をいじるとすぐには戻せません。日頃の生活態度一つ一つが、みなさんの進路に関わってきます。入試の“その日だけ”ではなく、“その日まで”が大切ですよ！